



学校教育目標
『かしこく・やさしく・たくましく』

川越小だより

『～思いやり日本～』

<磨こう3つの玉>

- みつげ玉
- しんせつ玉
- がまん玉

2月号

令和5年2月1日

丈夫な節を作れる人に

校長 新家子 直之



白い息を吐きながら、夢中でなわとびをしている子どもたちを、今は枝だけになって見える校庭の木々が応援しています。一見、生命を感じさせないその木の中にも、来るべき季節に向けて芽吹く営みが始まっていることでしょう。

2月になり、学校も少しずつ次の学年、年度への準備を始める頃になってきました。

さて、2月3日は節分です。節分は季節の分かれ目を意味しますが、ここに使われている『節』について少し考えてみたいと思います。

節といえば、私たちはまず植物の「竹」を思い浮かべますね。ご存知の通り、竹は成長が早く、真竹（マダケ）、孟宗竹（モウソウチク）などは一日で1mも伸びることが観察されているそうです。竹は成長に使う材料を最小限にして、しかも早く成長させるために中を空洞にしており、幹の太さも他の樹木に比べると細く伸びていきます。

しかし、その強度は高く、例えば両側から引っ張りに耐える力は鉄筋の2～3倍もあるそうです。その強さの秘密が「節」であり、竹はこれによって背が高くても強風や雪の重みの力に耐えられるようになっています。竹は折れにくく、しなやかなのです。

私たちはよく「節目」という言葉を使います。何かの変わり目という意味で使うことが多いと思うのですが、私は、子どもたちには何かが変わるというだけでなく、その節目が竹のように自分を強くする機会になればいいと思っています。

例えば『失敗』の経験はその機会の一つです。なぜなら、失敗することで「次こそは成功を」と原因や方策を真剣に考える姿勢が身についたり、「挑戦し続ける苦しさがあったからこそ、成功した時の喜びが大きくなる」という努力の意味を学ぶことができるからです。

私たち大人は、子どもたちが可哀そうだと思って、失敗しないように先回りして障害を取り除いたり、一人でさせずに初めから手を貸してしまったりすることがあります。それを子どものためと勘違いしてしまっていることがあります。

その時は辛く、苦しくとも、自分で乗り越えて初めて身につけられる力がきっとあると思います。もちろん、させてはいけない失敗もあると思いますが、大人は、その子のことを本気で考えて、どうしたらよいか判断できるといいですね。子どもが壁に突き当たっている時、それはその子が人としての強い『節』を作っている時なのだと見方を変え、時には黙って見守ったり、全てではなくヒントを少しだけ出してあげたりと支援の仕方を考えてみてはどうでしょうか。

節分に豆を撒き、鬼を追い払いますが、あの鬼は自分の心の弱さであるともいいます。子どもたちが自分の心の中の鬼を追い払い、強い気持ちで目標に向かって挑戦し続けられる「折れにくく、しなやかな」強い節が作れるように、これからも「たくましさ」（がまん玉）を磨いてほしいと願っています。

2月の予定

1	水	水曜日課	委員会
2	木	木曜日課	
3	金	長縄大会 1,2,3年 おひさま	入学説明会(1年生3時間 下校 12:20)
4	土		
5	日		
6	月	長縄大会 4,5,6年	クラブ発表①
7	火	なかよし	代表委員会
8	水	水曜日課	クラブ見学(3年)
9	木	木曜日課	
10	金	さわやか 2,4,6年	
11	土	建国記念の日	
12	日		
13	月	さわやか 1,3,5年	クラブ発表②
14	火	音楽朝会	
15	水	水曜日課	クラブ
16	木	木曜日課	
17	金	交通指導員さん 感謝の会	保護者会(1,2年) 市役所脇通学路の変更 (午後)
18	土		
19	日		
20	月	さわやか 1,3,5年	保護者会(5,6年)
21	火	児童集会	保護者会(4年)
22	水	水曜日課	クラブ
23	木	天皇誕生日	
24	金	さわやか 2,4,6年	保護者会(3年) 初雁中出前授業(6年)
25	土		
26	日		
27	月	さわやか 1,3,5年	
28	火	全校朝会	

1月の活動の様子

6年生 救命救急講習

川越市推進の救命モデル「ASUKA モデル」の講義と AED 使用方法の講習、命の大切さを学びました。



全学年 長なわとび練習

長なわをタイミングよく跳ぶ技能だけではなく、クラスで団結し、温かく励まし合いながら、元気に取り組んでいます。



給食感謝の会

毎日給食を作ったり配膳してくださったりしている給食センターや本校の配膳員さんへの感謝をお伝えしました。



あいさつ運動

JRC 委員会では、年間を通じて登校時のあいさつ運動を推進してきました。3学期は一層の推進のため、全員があいさつ運動に関わるよう、なかよし班ごとにあいさつ運動に参加しています。



児童の感想では、「たくさんの人にあいさつできた」「思ったよりあいさつが返ってこなかった」「自分もあいさつを返していなかったのかなあ」など、気づきが多かったようです。

『思いやり日本一』の川越小が、思いやりの気持ちを込めたあいさつでいっぱいになるよう、引き続き取り組んでまいります。

市役所脇の通学路について

2月17日午後から、市役所脇の工事事務所撤去に伴い、通学路が従前のグリーンベルトとなります。切り替え日に教職員が見守りますが、変更日にはご家庭でもお声掛けいただきますよう、お願いいたします。

下校の見守りについて

1月下旬にかけて、学校に危害を加える旨の予告など不穏な情報が複数ありました。学校では、児童への下校・放課後の指導(なるべく1人にならない、夕焼けチャイムで帰る)をしてまいります。保護者様におかれましても、可能な範囲で見守りいただきますようお願いいたします。